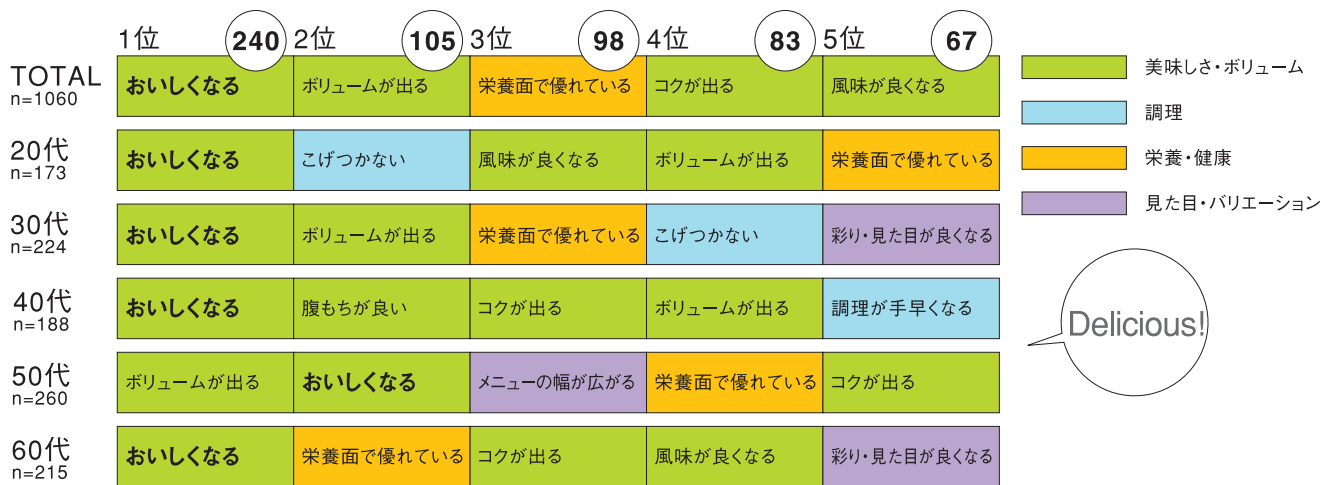


油のイメージ

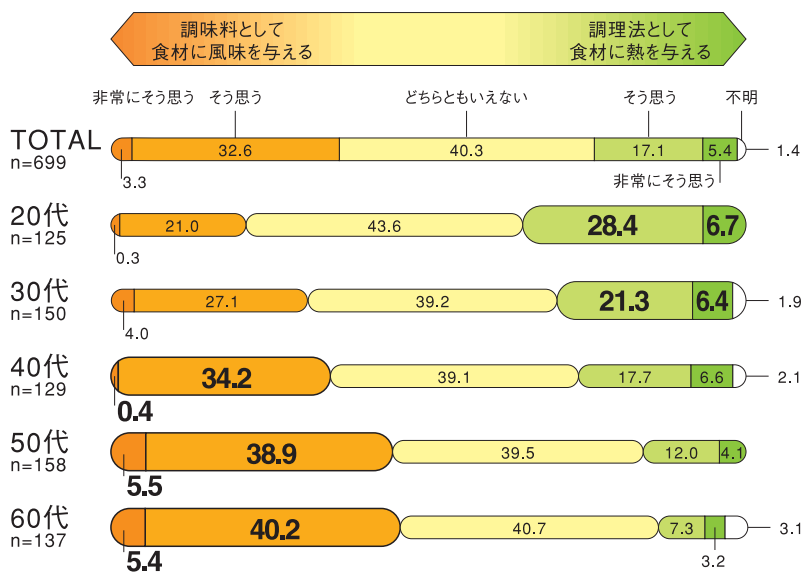
若い人ほど油は調理器具の一部というイメージ。でもやっぱり油のよい点は『料理がおいしくなる』ことが一番!

「料理に油を使うと○○○。(良い点)」と聞いたとき、若い世代ほど、「こげつかない」「調理が手早くなる」といった、調理機能に関するメリットが上位に見られる。また、油のイメージとしても、若い世代では、「食材に熱を与える」との回答が多い。一方、「栄養面」や「見た目・メニューの幅」なども各年代で油を使用したときのメリットとしてあげられている。とくに高い年齢層でやや重視されている傾向がある。しかし、全年代を通して上位に挙げられた油のよい点は【料理がおいしくなる】ことであった!

●油の良い点 (05年度データ)



●油のイメージ「食材に風味を与える」or「食材に熱を与える」(05年度データ)



生活科学研究室 ショートレポート No.7 キッチンにおける『油』の存在 '95~'05

年次	調査実施時期	対象者範囲
1995年	1995年9月	「日清ふれあいの会」に入室している主婦モニター
1996年	1996年9月	東京家政大学(埼玉県狭山市)、及び福山女子大学(愛知県名古屋市)に在籍する女子大生の母親
1997年	1997年10月	全国の20~60代の既婚女性
1998年	1998年6月	全国の20~60代の女性
1999年	1999年7~8月	全国の20~60代の女性
2000年	2000年10月	全国の20~60代の女性
2001年	2001年11~12月	全国の20~60代の女性
2002年	2002年10月	全国の20~60代の女性
2005年	2005年9月	全国の20~60代の女性

年次	調査方法	回収数	回収率	使用データ
1995年	郵送調査	441s	96.3%	年代構成の補正を行っていない
1996年	郵送調査	277s	62.7%	
1997年	郵送調査	510s	77.7%	調査回答者の年代構成を、日本の実年代構成にあわせるために母集団拡大集計を実施。レポートに使用するデータは母集団拡大集計後のデータを使用。
1998年	郵送調査	653s	85.2%	
1999年	郵送調査	711s	92.2%	
2000年	電話調査及びWeb調査	1879s	-	
2001年	郵送調査	556s	72.9%	
2002年	郵送調査	550s	88.6%	
2005年	郵送調査	699s	88.1%	